

## 福島第一原子力発電所現地確認報告書

### 1 確認日

令和7年3月12日（水）

### 2 確認箇所

多核種処理水希釈放出設備測定・確認用設備（K4タンクエリア）及び移送設備（多核種移送設備建屋）（図1）

### 3 確認項目

多核種除去設備等処理水の放出状況（第11回）

### 4 確認結果の概要

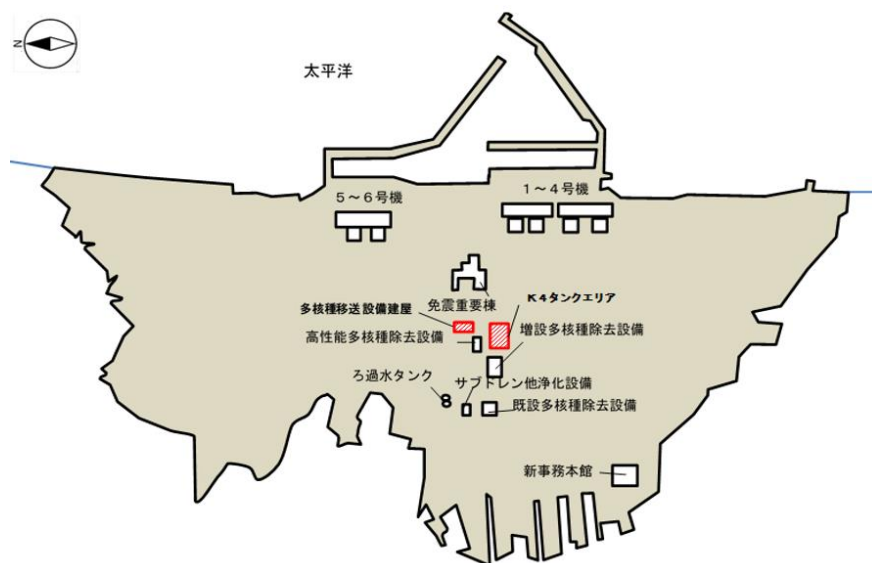
#### （1）多核種除去設備等処理水の放出状況（第11回）

本日（3月12日）、本年度最後となる多核種除去設備等処理水（以下「ALPS処理水」という。）の放出が開始されたため、その状況を確認した。【前回確認日：令和6年10月17日（第10回放出）】

- ・第11回ALPS処理水放出計画は次のとおり。

|                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| 放出対象：ALPS処理水（測定・確認用サンプルタンクC群）<br>予定放出量：約7,800m <sup>3</sup><br>予定期間：令和7年3月12日（水）～同年3月30日（日） |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|

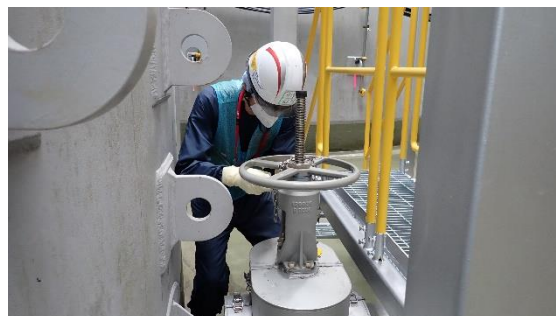
- ・東京電力社員が手順書に従い呼称・指差し確認しながらC群タンク及び移送設備建屋にて弁操作を行っていた。現場での操作が全て終了した後、当直長が作業記録をスマートフォンの画像で確認してから、ポンプが起動された。（写真1）
- ・タンク同士の連結管上部には通路が設置されていた。また、床は一定程度の面積で分けられており、それぞれから堰内に溜まった雨水を排水する運用となっていた。（写真2、3）
- ・放出開始後、東京電力社員によるK4タンクエリア堰内及び放出流路の確認が行われ、水漏れまたはポンプや配管等の異常はなかったとのことだった。



(図1) 福島第一原子力発電所構内概略図



(写真1①) 呼称・指差し確認の状況



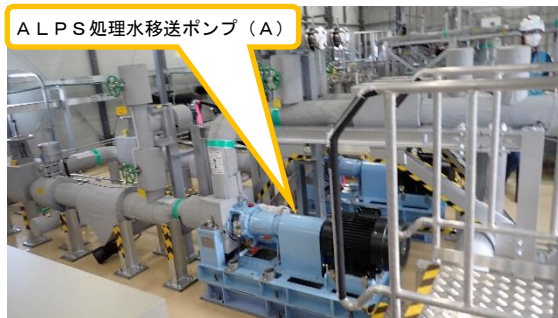
(写真1②) 連結弁の開作業



(写真1③) 移送設備建屋での弁操作



(写真1④) 当直長の確認状況



(写真1⑤)移送ポンプの状況



(写真1⑥)ポンプの稼働状況確認



(写真2)通路の設置



(写真3)床面の区分け

## 5 プラント関連パラメータ等確認

本日確認したデータについて、異常な値は確認されなかった。